

父 パイロ  
牡 鹿毛 2021年3月21日生まれ 荒井ファーム



### 母の父

#### ダンスインザダーク

千歳産、最優秀3歳牡馬、5勝、菊花賞-JPN1(3000m)。主な産駒 デルタブルース(VRCメルボルンC-G1、菊花賞-JPN1)、ツルマルボーイ(安田記念-G1)。母の父としてラプリーデー(天皇賞・秋-G1、宝塚記念-G1)、ユーキャンスマイル(阪神大賞典-G2)、メイショウカンバク(京都大賞典-G2)、アルバート(ステイヤーズS-G2 3回)、ポッケリーニ(目黒記念-G2)、クールキャット(フローラS-G2)、ダイメイプリンセス(アイビスサマーダッシュ-G3)を出す

### 母系

母コスモフライハイ(04 ダンスインザダーク) 1勝。本馬は第12仔。産駒  
 マイネルテックウ(09 牡 鹿 タニノギムレット) 2勝、開成山特別(芝2600m)、岩手(公) 2勝  
 ウインプロスパー(10 牡 鹿 \*アグネスデジタル) 2勝、南関東(公) 1勝、高知(公) 10勝  
 ウインヴェンノ(12 牝 黒鹿 \*ブライアンズタイム) 東海(公) 1勝、石川(公) 1勝、南関東(公) 2勝  
 キャバリエリアル(13 牝 鹿 \*コンデュイット) 東海(公) 1勝  
 フライトリーダー(15 牡 鹿 \*アイルハヴアナザー) 東海(公) 1勝  
 ララキューン(17 牝 鹿 \*アイルハヴアナザー) 東海(公) 1勝  
 フライトメモリア(18 牝 鹿 \*パイロ) 北海道(公) 1勝、(公) 1勝  
 モスコイ(20 牝 鹿 スピルバーク) 未出走  
 祖母\*レディビナス(97 Kingmambo) 米国産、わが国で5戦、入着。産駒  
 アレドヒル(牝 ゴールドヘイロー) 4勝、大須特別  
 リライアブル(牝 ゴールドヘイロー) 兵庫(公) 7勝。産駒  
 ステラモナーク(牝 エスポワールシチー) 兵庫(公) 10勝、菊水賞、園田オートムT、園田ユースC、園田クイーンセレクション、兵庫ダービー 2着、園田プリンセスC 3着、のじぎく賞 5着、東海(公) 1勝、若草賞、秋の鞍 2着、佐賀(公) 入着、ゴールドスプリント 5着、(公) ミストルティン(牡 エスポワールシチー) 1勝、(公) スプリムプリス(牝 サクラバクシンオー) 中央・兵庫・東海(公) 4戦。産駒  
 レディオソープ(牝 アグネスタキオン) 東海(公) 2勝、中央 2勝、新発田城特別、伏拝特別  
 曾祖母**ユーザーフレンドリー** User Friendly(89 Slip Anchor) 全欧年度代表馬、全欧3歳牝馬チャンピオン、英愛仏・北米8勝、英セントレジャー-G1、英オークス-G1、愛オークス-G1。**ダウンタウン** Downtown(ギヴサンクスS-G3)の母、\***ヤングスター** Youngstar(BRCクイーンズランドオークス-G1)、\***ファンスター** Funstar(ATCフライトS-G1)の祖母、**トファネ** Tofane(BRCストラッドプロウクH-G1)、**ノーコンプロマイズ** No Compromise(ATC N.E.マニオンC-G3)の曾祖母

\*パイロ  
Pyro(USA)  
黒鹿毛 2005年

コスモフライハイの21  
牡 鹿毛 2021.3.21

コスモフライハイ  
鹿毛 2004年

ブルピット Pulpit(USA) 鹿毛 1994年	エービー インディ A.P. Indy	Seattle Slew Weekend Surprise
*パイロ Pyro(USA) 黒鹿毛 2005年	ブリーチ Preach	<b>Mr. Prospector</b> Narrate
ワイルド ヴィジョン Wild Vision(USA) 鹿毛 1998年	ワイルド アゲイン Wild Again	Icecapade Bushel-n-Peck
ダンスインザダーク 鹿毛 1993年	キャロルズ ワンダー Carol's Wonder	Pass the Tab Carols Christmas
	*サンデーサイレンス Sunday Silence	Halo Wishing Well
	*ダンシングキー Dancing Key	Nijinsky Key Partner
*レディビナス Lady Venus(USA) 鹿毛 1997年	キングマンボ Kingmambo	<b>Mr. Prospector</b> Miesque
	ユーザーフレンドリー User Friendly	Slip Anchor Rostova
		Mr. Prospector 4S×4D

### CHECK POINT

父パイロの産駒は父同様、ダートでの活躍がほとんどで、ミューチャリーが地方所属馬で初めてJBCクラシックを制覇するなど、特に地方の交流重賞での好走が目立ちます。本馬は骨格にしっかり太さがあり、筋肉量、特に肩の筋肉が発達しているのはダート馬の証です。骨の太さも馬選びの大事な要素で、骨が細いと筋肉がたくさん付かないですし、強い筋力に負けてしまいます。太すぎると骨が重くて速く走れなくなりますが、ダート馬は骨が太くて筋肉隆々の方が良いです。深い砂のほうが合いそうなので、地方の交流重賞の常連になってほしいです。

